

防災士・ひろせ源悟の【防災ひとロメモ】 2019.12

南海トラフ巨大地震で、高さ 34mの津波襲来が想定されている高知県黒潮町では、町を挙げて「一人の犠牲者も出さない」ことを目指し、「**あきらめない。揺れたら逃げる。より早く、より安全なところへ。**」との基本理念を掲げて様々な対策を実施しています。

そんな黒潮町で、私は、津波の想定高さを示す「サイン」を見つけました。

右の写真①は、土佐入野駅のホームに設置されているサインで、この場所の標高とともに、「津波浸水予測では、**このホーム高さから最大で 7.5m 浸水します**」と表示されています。

周辺の住民は、この想定を元に、「世帯別津波避難行動記入シート」を作成し、避難ルートを決めています。(写真②、③をご覧ください)

豊中市の浸水ハザードマップでは、南部で最大 3m程度の浸水が想定されています。

このような地域に、想定浸水深さを示す「浸水深サイン」を設置することは、地域の皆さまが「個別避難計画」を作成するきっかけになると期待しています。

また、そのサインに写真④のような「避難誘導標識」を併記すれば、浸水発生時に偶然その場所にいる地域外の人や旅行者に安全な避難行動を促すこととなります。



写真①

世帯別津波避難行動記入シート

役場記入欄  
地域名 班

記入のしかた  
太枠内の設問

**家族構成**

■ご家族の情報を記入してください。

番号	氏名 (○印:代表者)	性別	年齢	ご自分で避難 ができますか
1	黒潮 太郎	男	40歳	できる
2	黒潮 花子	女	42歳	できる
3	黒潮 一郎	男	12歳	できない
4	黒潮 ハル子	女	80歳	できない
5				できない

**自力(家族)避難の可否**

■連絡先を記載してください。

第1連絡先 0880-\*\*\*-\*\*\*\* (自宅の固定電話)

第2連絡先 090-\*\*\*\*\* (黒潮本館の携帯)

第3連絡先

**連絡先**

■津波避難の情報を記入してください。

番号	津波避難場所		避難訓練参加状況
	第1候補	第2候補	
1	黒潮集会所	黒潮神社	HZ
2	〃	〃	HZ
3	〃	〃	

写真②



写真③



写真④